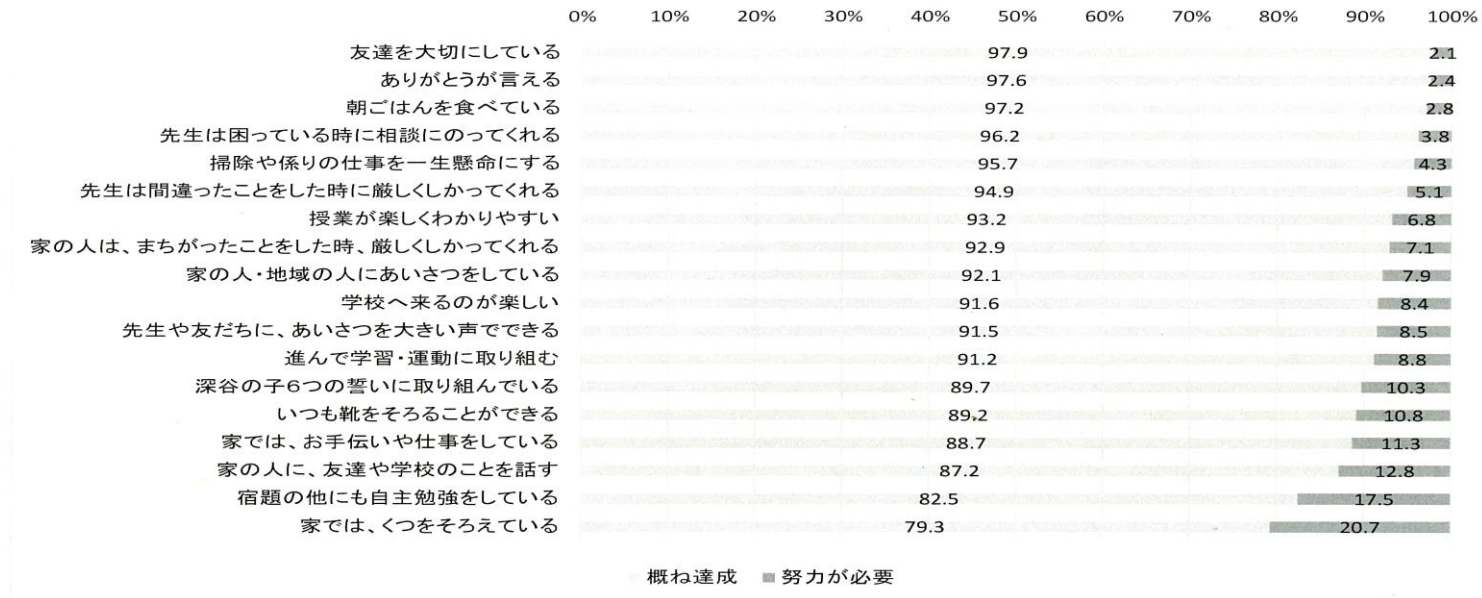


令和元年度1学期 児童のふりかえり



選択肢「よくあてはまる・ややあてはまる」(概ね達成)の評価は、全項目平均91.6%で9割を超えました。18項目中5項目で95%を12項目で90%を超えることができました。特に「友達を大切にしている」「ありがとうと言える」項目の評価が高く、優しく気持ちで学校生活を送っている様子が見られます。また、「掃除や係りの仕事を一生懸命にする」「授業が楽しくわかりやすい」など進んで仕事や学習に取り組んでいる様子もくみ取れます。一方で、「家でのくつそろえ79.3」「宿題以外の自主学習82.5」が8割程度という状況があります。児童の評価では、「家の人・地域の人にあいさつをしている92.1」が高いが、保護者評価の記述では、登下校での児童のあいさつができていないが多数あり、児童と保護者とのギャップも感じる。その他の家庭生活の項目や深谷の子6つの誓いの取組などを家庭・地域と連携して取り組んで行く必要性を感じます。